

SAISHIN REPORT 2023

# さいしんレポート 2023

MINI DISCLOSURE

2022.4.1-2023.3.31

ミニディスクロージャー誌 兼  
業務報告書

# 「5つのつなぐ」で持続可能な地域に

平素は埼玉縣信用金庫に格別のご愛顧とお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本冊子では、当金庫の経営内容や活動実績をご報告いたします。

今年度より、新たな中期経営計画「経営計画(2023-2025) ~5つのつなぐ~」を始動させました。「想い」「まち」「販路」「事業」「知財」という5つの分野を当金庫がつないでいくことで地域の持続可能性を支え、地域に貢献することを目指します。その基盤として、多様かつ活力ある職員が活躍できる環境の整備や個の力を引き出す組織風土を醸成し、デジタル技術を活用した業務再構築などに取り組み、「人財基盤」と「経営基盤」の構築を進めてまいります。

「5つのつなぐ」の実践が地域の繁栄につながるよう、当金庫はこれからも地域の皆さまと共に歩みます。

引き続き、当金庫へのご支援をよろしくお願い申し上げます。



理事長

池田 啓一

## 当金庫の概要

本設出資会員数店舗数	部立	熊谷市久下4丁目141番地 1948年2月1日
	資金	221億円
	数	179,211名
	数	96店舗 (店舗内店舗を除く実店舗数 80カ所)
彩りプラザ		7カ所
ローンセンター		10カ所
常勤役員数		1,538名(除く嘱託)

## 地区(事業区域)

埼玉県	全域
東京都	足立区、葛飾区、荒川区、北区、板橋区、練馬区、豊島区、新宿区、中野区、清瀬市、東村山市、東久留米市、西東京市、東大和市、武蔵村山市、武蔵野市、西多摩郡瑞穂町
千葉県	野田市、柏市(旧沼南町は除く)、流山市、松戸市

茨城県	古河市(旧総和町・三和町は除く)、猿島郡五霞町、猿島郡境町
群馬県	伊勢崎市(旧赤堀町・東村・境町は除く)

(2023年3月31日現在)

詳細な店舗情報はホームページでご確認いただけます。

<https://shop-atm.saishin.co.jp/>



# 経営計画（2023 - 2025）～5つのつなぐ～

「想い」「まち」「販路」「事業」「知財」という5つの分野を当金庫がつないでいくことで、地域の持続可能性を支えてまいります。



## 「5つの「つなぐ」の意図および具体的施策」

5つの「つなぐ」	具体的施策
「想い」▶ 安心して将来に備えたい、その想いをつなぐ	相続対策、不動産マッチング支援
「まち」▶ 地域住民、事業者、来訪者をまちでつなぐ	創業支援、自治体コンサルティング、さいしんまちづくりファンド（空き店舗対策）
「販路」▶ ビジネスチャンスをつなぐ	ビジネスフェア、ビジネスマッチング、地域商社機能、ブランディング支援、しんきん圏央道アライアンス
「事業」▶ 事業をつなぐ 若手経営者の人脈をつなぐ	事業承継、M&A、若手経営塾、再生支援（シンジケートローン）
「知財」▶ 産・学・官をつなぐ 持続可能な社会を将来の世代につなぐ	再生可能エネルギー（地域脱炭素）、知財活用支援、国・自治体の支援機関、補助金支援、ソリューション提供

# 2022年度のトピックス

## 「さいしん まちづくりファンド」第4号、第5号投資を実施

一般財団法人民間都市開発推進機構との共同出資により設立した当ファンドは、出資・社債取得を通じて、埼玉県内の中心市街地の活性化や歴史的建造物の保全を支援しております。

2022年度は5月にさいたま市岩槻区の企業へ、11月には小川町の企業へ、それぞれ第4号、5号となる投資を行いました。



さいたま市岩槻区にある築100年超の古民家を改装し、ベーグル店「MIYATAYA BAGEL」を開業。(第4号投資)



小川町にある3つの宿泊施設をまとめ「小川まちやど」として運営。写真は築80年ほどの古民家を改装した宿「ツキ」。(第5号投資)

## 埼玉県北部エリア創業起業セミナー 「エリアコミュニティで起業しよう！」を開催

埼玉県北部エリアにおけるまちづくりや創業支援を目的に、7月～10月まで全5回、座学と拠点見学を組み合わせた実践的なセミナーを開催しました。エリアコミュニティとして地域の賑わい創出に向け動き出している熊谷・本庄・行田・羽生の各エリアや、先進事例である栃木県宇都宮市「もみじ通り」を見学しました。受講生から創業案件も生まれています。



第2回セミナーの講義は「旧本庄商業銀行煉瓦倉庫」(本庄市)で行われました。

## ケアラー・ヤングケアラー支援の取組み

当金庫とさいしん福祉財団は2022年7月、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会と「ケアラーを支援するための協働に関する連携協定」を締結しました。ケアラー・ヤングケアラーについての啓発活動や、ヤングケアラーの支援のため「さいしんSDGs私募債」などを通じた「こども食堂・未来応援基金」への寄附を実施しております。

埼玉県の「ケアラー月間」である11月には、当金庫が作成した「ケアラー月間促進缶バッジ」を全役職員が着用し、主要店舗でディスプレイを展示するなど、啓発活動を実施しました。



ケアラー月間促進  
缶バッジ



ディスプレイ展示(本部および主要26店舗にて実施)

## 《さいしん》特産品オンラインショップ ～粋～を開催

2021年度よりコロナ禍における飲食業者や食品事業者の販路拡大、新たな販売チャネルへの進出（デジタル変革《DX》）、ブランディング支援を目的としてオンラインショップを継続して開設しております。2022年度は夏季・冬季の2回開催し、延べ199の事業者（新規89事業者）さまに出品いただき、4,064個の商品を販売いたしました。

今年も《さいしん》は応援していきます。  
ただいま第5弾を開催中！  
【開催期間】2023年6月1日～8月31日  
<https://www.saishin-mall.com>



## 「あのね、が言える距離にいる」 信用金庫を目指して

“従業員一人ひとりが「地域で一番の聞き上手になろう」という決意のもと、2017年より『《さいしん》の聞き上手宣言！』を展開しております。

2022年11月からは次のステップとして「あのね、」をキーワードに新たな広告展開を開始しました。テレビ、ラジオ、店頭や駅サイネージに加え、シネアドやYouTubeでCM動画やポスターを展開しております。「あのね、が言える距離にいる」信用金庫を目指し、これからも皆さまと共に歩んでまいります。

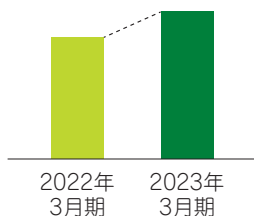


ぜひ一度ご覧ください。  
<https://www.saishin.co.jp/anone/index.html>



# 業績ハイライト 2023年3月期

## 預金積金

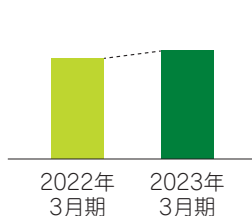


2023年3月期 **3兆1,566** 億円

2022年3月期 **3兆1,124** 億円

前期比 **442** 億円 ↑

## 貸出金

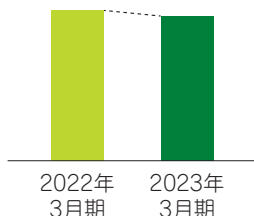


2023年3月期 **1兆8,429** 億円

2022年3月期 **1兆8,194** 億円

前期比 **234** 億円 ↑

## 預かり資産

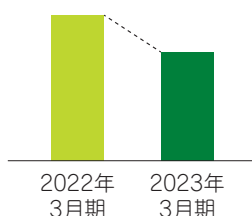


2023年3月期 **3,062** 億円

2022年3月期 **3,181** 億円

前期比 **118** 億円 ↓

## 業務純益

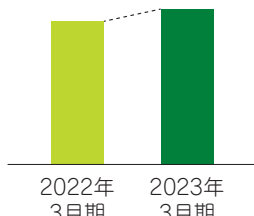


2023年3月期 **46.0** 億円

2022年3月期 **61.6** 億円

前期比 **15.5** 億円 ↓

## コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)

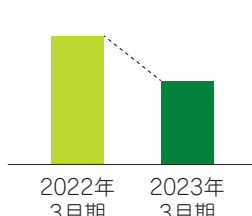


2023年3月期 **66.4** 億円

2022年3月期 **62.9** 億円

前期比 **3.5** 億円 ↑

## 当期純利益

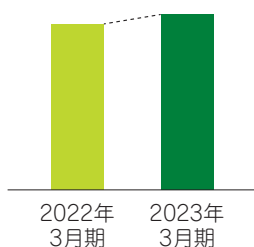


2023年3月期 **26.6** 億円

2022年3月期 **44.2** 億円

前期比 **17.5** 億円 ↓

## 自己資本比率

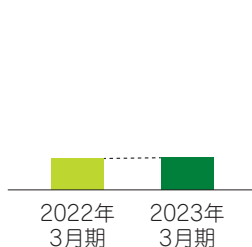


2023年3月期 **9.28** %

2022年3月期 **8.78** %

前期比 **0.50** pt ↑

## 不良債権比率



2023年3月期 **1.70** %

2022年3月期 **1.66** %

前期比 **0.04** pt ↑

※単位未満切捨てのため、差額は一致しません。

# 財務諸表・庶務の概要

## 貸借対照表(2023年3月31日現在)

### 資産の部

科目	金額(百万円)
現金	27,562
預け金	613,737
コールローン	302
買入金銭債権	39
有価証券	771,745
貸出金	1,842,930
外国為替	172
その他資産	16,894
有形固定資産	26,128
無形固定資産	1,612
繰延税金資産	13,215
債務保証見返	450
貸倒引当金	△9,754
<b>資産の部合計</b>	<b>3,305,036</b>

会長(代表理事) 橋本 義昭  
 理事長(代表理事) 池田 啓一  
 専務理事(代表理事) 新 哲哉  
 専務理事(代表理事) 井上 義夫

常務理事  
 常務理事  
 常務理事  
 常勤理事

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

### 負債及び純資産の部

科目	金額(百万円)
預金積金	3,156,686
借入金	33,581
外国為替	30
その他負債	5,638
賞与引当金	686
退職給付引当金	1,058
役員退職慰労引当金	488
預金払戻引当金	200
偶発損失引当金	412
再評価に係る繰延税金負債	779
債務保証	450
<b>負債の部合計</b>	<b>3,200,014</b>
出資金	22,131
利益剰余金	110,553
(当期末処分剰余金)	4,025
処分未済持分	△1
会員勘定合計	132,683
その他有価証券評価差額金	△26,534
土地再評価差額金	△1,126
評価・換算差額合計	△27,661
<b>純資産の部合計</b>	<b>105,022</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,305,036</b>

豊田 猛夫  
 増田 達也  
 橋立 実  
 松岡 伸幸

常勤理事  
 常勤理事  
 常勤理事  
 理事

野本 幸夫  
 福島 雅也  
 安藤 英美  
 小沢 敬臣

## 各項監査の結果、その適正なことを認めます。 2023年6月

常勤監事 杉山 和伸 監事 鈴木 努  
 監事 宇野 次昭 員外監事 間庭 正雄

## 庶務の概要

### 理事会

2022年度中に12回開催し、経営に関する重要事項について決議しました。

### 通常総代会

2023年6月20日に第76期通常総代会を開催し、決議事項については、それぞれ原案の通り承認可決されました。

### ●報告事項

第76期(2022年4月1日から2023年3月31日まで) 業務報告、貸借対照表及び損益計算書報告の件

### ●決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 定款第15条に基づく会員除名の件
- 第4号議案 理事任期満了による選任の件
- 第5号議案 理事退任に伴う退任慰労金支給の件

## 損益計算書(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

科目	金額(千円)
<b>経常収益</b>	<b>32,277,337</b>
資金運用収益	25,033,614
役員取引等収益	5,173,637
その他業務収益	1,670,992
その他経常収益	399,093
<b>経常費用</b>	<b>28,011,685</b>
資金調達費用	272,570
役員取引等費用	3,232,853
その他業務費用	120,967
経常費用	23,434,908
その他経常費用	950,386
<b>経常利益</b>	<b>4,265,651</b>
特別利益	61,906
特別損失	576,868
<b>税引前当期純利益</b>	<b>3,750,689</b>
法人税、住民税及び事業税	390,592
法人税等調整額	694,012
<b>当期純利益</b>	<b>2,666,084</b>
繰越金(当期首残高)	1,551,800
土地再評価差額金取崩額	△192,214
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>4,025,671</b>

## 剰余金処分計算書(第76期)

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

科目	金額(千円)
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>4,025,671</b>
これを下記のように処分する。	
<b>剰余金処分額</b>	<b>2,494,478</b>
利益準備金	253,083
普通出資に対する配当金(年2%)	441,395
特別積立金	1,300,000
浦和支店新築積立金	500,000
<b>繰越金(当期末残高)</b>	<b>1,531,192</b>

**あのね、**が言える距離にいる。

「あのね、」って話せる誰かがいる。

いつもそばで見ててくれる人がいる。

そんな手のとどく安心を、

《さいしん》は大切にしたいと思うのです。

日々のこと、家族のこと、夢のこと。

ふっと話したくなったとき、私たちがいます。

ひたむきに歩むあなたの「あのね、」を

そっと、聞かせてください。

本冊子はスマートフォンやパソコンから見やすくご覧いただけます。

※スマートフォンの場合、右の2次元バーコードからアクセスできます。

【さいしんレポート2023 WEB版】

<https://www.saishin.co.jp/saishin/disclosure/mini2023/>

